

# とうぶようちえん ぱずる に ちゃれんじ! No.2

→ 緑の線に沿って、切り出してください。

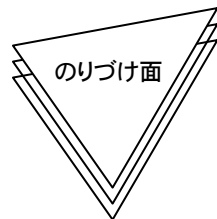


↑ 黄色の線を山折り

今月のパズルは、学術名ヘキサフレクサゴンというイギリスの数学者が考案した折り紙を元にしたパズルです。日本でも工作素材として取り上げられる事がよくありますね。折り畳んで開くたびに違う絵が現れます。連続した幾何学的模様を描けば、裏表で6種類の柄が表現できる、おもしろいものです。  
この、とうぶようちえんパズルは、3枚の絵が順に現れるようになっています。  
どうぞ、親子でお楽しみ頂ければと思います。

## パズルの作り方

- ① 余白の部分を切りはなします。
- ② 中央で山折りして、裏にのりを付け貼り合わせます。
- ③ 貼り合わせたら、乾燥させましょう。
- ④ 乾いたら、青線を山折り、赤線を谷折りに折りたたんでいきます。  
(右図参照)
- ⑤ 折りたたんだ状態は、このようになります。  
表面も裏面も、のりづけ面になっているはず。



- ⑥ 2つに開いて、のりづけ面同士を貼り合わせます。



- ⑦ 開くと完成です。
- ⑧ さあ、パズルにちゃれんじ!  
六角の中心を、山の頂点として折りたたみ、再度開きます。  
開き方を工夫すると、3枚の写真が次々に出てきます。